

落語と浮世絵で楽しむ江戸文化

江戸の人気イベント

江戸の雰囲気をも今に伝える芸能として、最近では若い人にも人気の高い「落語」。本講座は雷門小助六師匠による落語の実演とともに、各回のテーマに関連した浮世絵を当館学芸員が紹介する、耳と目で楽しむ企画です。今回のテーマは「江戸の人気イベント」。江戸時代には、花火も打ち上げられた両国の川開き、隅田川や上野飛鳥山でのお花見、江戸市中で催されたさまざまなお祭りなど、江戸っ子たちが楽しんだ人気イベントがありました。これらは落語の題材になり、また多くの浮世絵にも描かれています。本講座では、両国の花火を題材にした「たがや」、向島での花見を題材にした「百年目」、佃島でのお祭りを題材にした「佃祭」などの演目を聞き、関連のある浮世絵をスライドで見ながら、楽しく江戸文化を学びます。

第一講 2月 2日(土) 江戸の人気イベント ① 川開き

落語：雷門小助六 助演：雷門音助

第二講 2月 9日(土) 江戸の人気イベント ② 花見

落語：雷門小助六 助演：澤雪絵(浪曲)

第三講 2月16日(土) 江戸の人気イベント ③ お祭り

落語：雷門小助六 助演：桂竹千代



歌川国安「両国花火の図」

申込方法

下記申込書に必要事項をご記入の上、受講料を添えて、太田記念美術館までご持参ください。

1月12日(土)より受付開始、定員になり次第締め切ります。

※郵送では申込みできませんので、ご注意ください。

かみなりもん こすけろく
講師 **雷門 小助六**
(落語家 落語芸術協会所属)

平成11年9月、雷門助六に入門。雷門花助の名で、翌12年4月より楽屋入り。平成16年4月に二ツ目昇進後は、各種の寄席に出演。平成25年5月に真打昇進。三代目「雷門小助六」襲名。



わたなべ あきら
司会・浮世絵解説 **渡邊 晃**
(太田記念美術館 主幹学芸員)

日 程 2019年2月2日(土)、9日(土)、16日(土)
時 間 14:00～15:30
会 場 太田記念美術館 視聴覚室(B1)
定 員 60名(先着順)
受講料 5000円(パスポート会員は3000円)
※全3回、一括前納。税込。展覧会入場料を含む。

(きりとり)

太田記念美術館 江戸文化講座 申込書 平成31年 月 日
「落語と浮世絵で楽しむ江戸文化」

氏名 (会員のみに記入) パスポート番号

住所

電話 職業 男・女

※美術館使用欄

受付日 月 日 受付番号

開館時間…10:30～17:30(入館は17:00まで)

休館日… 毎週月曜日(祝日の場合は開館、翌日休館)
展示替え期間

アクセス… JR山手線 原宿駅(表参道口)より徒歩5分
地下鉄千代田線・副都心線 明治神宮前駅(5番出口)より徒歩3分

<http://www.ukiyoe-ota-muse.jp/>

問合せ 03-3403-0880

〒150-0001
東京都渋谷区神宮前1-10-10

